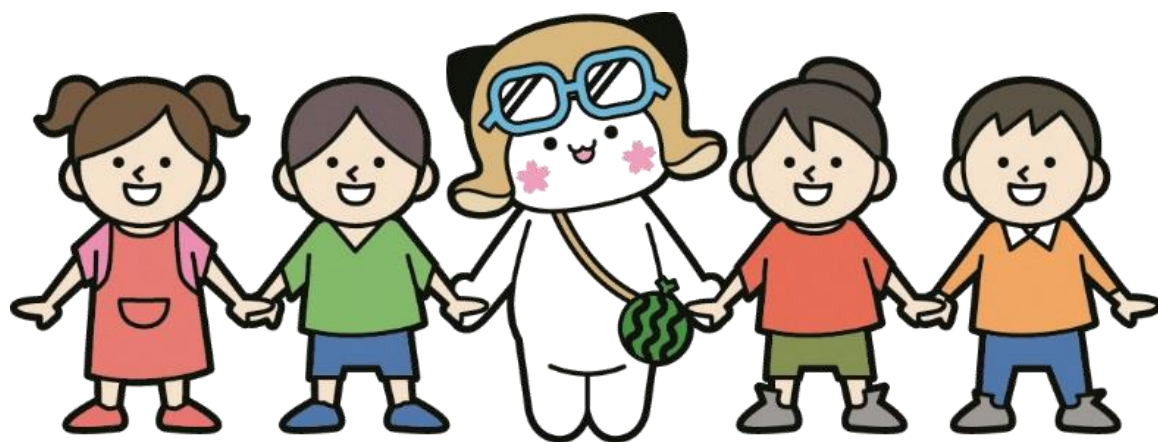


阿見町男女共同参画に関する 小・中学生意識調査報告書



令和5年3月

阿見町男女共同参画センター



男だから、女だからではなく

年寄りだから、子どもだからではなく

新しく引っ越してきた人だからではなく

あの人だからと考えて、私だからと思って

一歩踏み出したいと思う

人が人であるように、町民が町民であるように、

私は私でありたいと思う

阿見町男女共同参画センターは、幸せづくりの拠点として、

阿見町に暮らす町民の活動の場です

深呼吸して、まっすぐ前を向いて、大きく一歩踏み出したいと思います

幸せの舞台はもちろん「わが町 阿見」

< 目 次 >

I 調査の概要

1	調査の目的	1
2	調査内容	1
3	調査方法	1
4	実施人数	1
5	説明事項	2
6	調査結果（概要版）	3

II 調査結果・考察

1	性別と家族構成	9
2	自分の性について	12
3	性別役割意識に対する大人の言動と影響	14
4	「男らしい」「女らしい」について	18
5	家庭における性別役割分担意識	24
6	将来の職業	30
7	学校における性差意識	33
8	学校における男女平等感	35
9	男女共同参画に関する言葉の周知度	41
10	性別役割分担意識	46
11	意見・要望	48

III 資料

調査票	51
集計結果	
小学校集計表	57
中学校集計表	65
意見・要望一覧	73

I 調査の概要

1 調査の目的

町では、男女共同参画社会を目指し、平成 22 年に「阿見町男女共同参画社会基本条例」を制定、平成 25 年 11 月に男女共同参画都市宣言を行った。さらに平成 27 年には、男女共同参画社会の実現に向けての推進活動の拠点として男女共同参画センターを設置した。現在、令和 4 年 3 月に策定した第 4 次阿見町男女共同参画プランに基づいて事業を推進している。

この調査は、平成 28 年、令和元年に引き続き 3 回目の実施となり、本町における小学生・中学生の男女共同参画に関わる意識や実態の変容を把握し、今後の男女共同参画の取り組みに反映させていきたいと考えている。

2 調査内容

- (1) 性別と家族構成
- (2) 自分の性について
- (3) 性別役割意識に対する大人の言動と影響
- (4) 「男らしい」「女らしい」について
- (5) 家庭における性別役割分担意識
- (6) 将来の職業
- (7) 学校における性差意識
- (8) 学校における男女平等感
- (9) 男女共同参画に関する言葉の周知度
- (10) 性別役割分担意識
- (11) 意見・要望

3 調査方法

- (1) 対象： 阿見町立小学校 5 年生及び中学校 2 年生
- (2) 調査方法： 各学校に調査票を配布し、学校（学級）ごとに実施
- (3) 実施時期： 令和 4 年 7 月（夏休み前）

4 実施人数

	小学校 5 年生	中学校 2 年生
対象者（人）	407	399
回収数（人）	397	364
男子（人）	185	174
女子（人）	189	180
性別を答えていない人（人）	23	10
回収率（%）	97.5	91.2

※対象者は、令和 4 年 5 月 1 日時点

5 説明事項

(1) 比較対象

調査結果の分析にあたり、令和4年度調査結果の分析のほか、令和元年に実施した前回調査との比較検討も行った。

(2) 調査結果・考察の対象

性別について、①男と答えた人②女と答えた人③性別を答えていない人（「答えたくない」「わからない」「重複回答」「無回答」）に分かれている。

③の比率は、小学生が5.8%、中学生が2.7%であった。

今回、性別による考察を行う場合、③の比率が低いこと、前回調査との比較検討を行う（前回調査の回答選択肢は男・女のみであった）ことから、①及び②をもって行うこととした。

(3) その他

①回答の比率（百分率%で表示）は、その設問の回答者数を基数（件数）として算出している。したがって、各設問において、無回答者は基数に含めていない。

②複数回答の設問の場合、すべての比率を合計すると100%を超える場合がある。

③回答の構成比は百分率であらわし、小数点第2位を四捨五入して算出しているため、合計が100%にならない場合がある。

6 調査結果（概要版）

いっしょに考えてみよう！

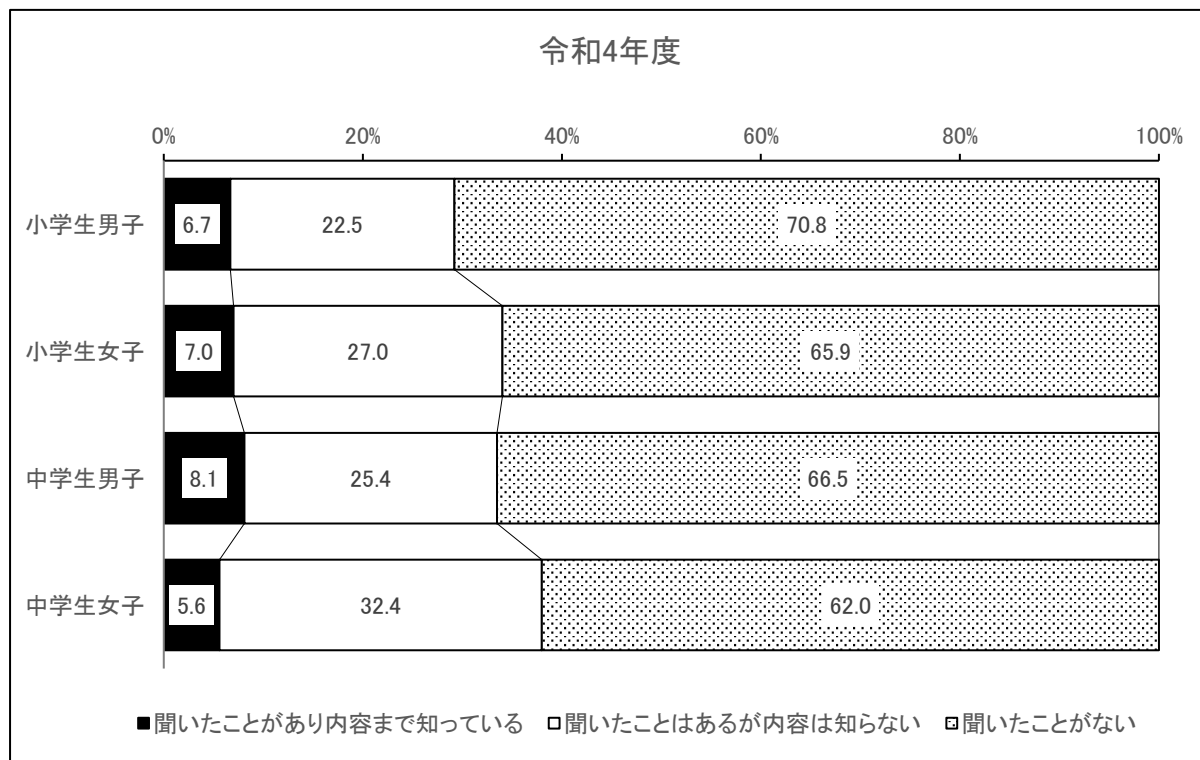
阿見町男女共同参画に関する 小・中学生意識調査の結果から

この調査は、阿見町の子どもたちが男女共同参画についてどのように考えているかを知るために平成 28 年度及び令和元年度に実施し、今回も概ね同じ内容で令和 4 年 7 月に町内小学校 5 年生（407 人）、中学校 2 年生（399 人）を対象に調査をおこないました。

回答者： 小学生 397 人（男子 185 人、女子 189 人、性別を答えていない人 23 人）
中学生 364 人（男子 174 人、女子 180 人、性別を答えていない人 10 人）

1

あなたは、「男女共同参画社会」という言葉を聞いたことがありますか。



「男女共同参画社会」について、まだ知らない人が多く、その内容まで知っている人はかなり少ないです。

「男女共同参画」って何だろう？

「男女共同参画」とは、みんなが相手のことを思いやり、相手が自分と違うということをお互いが理解しあうことで、性別に関係なく、いろいろなことにチャレンジでき、学校・家庭・社会で一人ひとりが持っている個性や能力を十分に発揮することができることをいいます。

「参画」って何だろう？

「参画」とは、大事なことを実行したり、決めたりするときに、仲間の一員として自分の意見を言ったり、相手の意見を聞いたりして積極的に関わることです。

どうして必要なの？

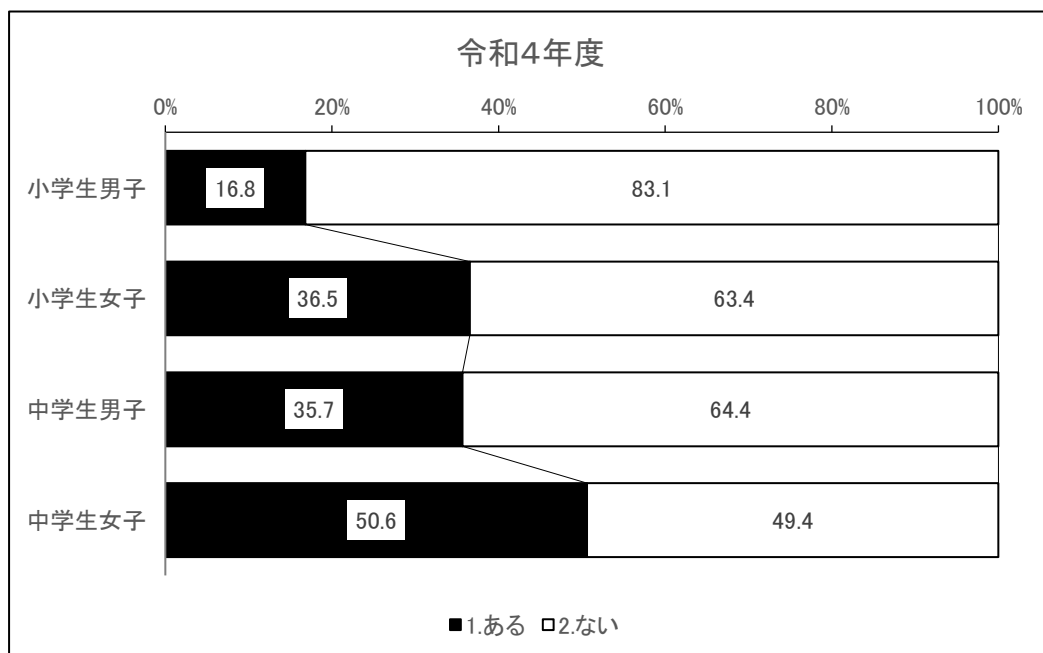
好きなこと、得意なことは人それぞれです。できること、できないこと、好みや考え方が同じというわけではありません。

だれもが自分の能力を生かせる「男女共同参画社会」は、みんなの将来の可能性を広げます。だれもが自分らしく生き生きと暮らせるようになったら、それは自分にとっても社会にとっても良いことです。

さまざまな人たちが今以上に活躍できるようにすることが、日本の発展につながります。

2

あなたは、大人から「男らしくしなさい・男のくせに」や「女らしくしなさい・女のくせに」のように言われた（言われる）ことはありますか。



小学生より中学生、男子より女子のほうが「ある」の割合が高いのがわかります。

3 あなたが考える男らしさ・女らしさとは？

	【小学生男子】	【小学生女子】	【中学生男子】	【中学生女子】
男らしい	<ul style="list-style-type: none"> ・勇気がある ・力が強い ・元気がいい ・心が強い ・明るい など 	<ul style="list-style-type: none"> ・元気がいい ・力が強い ・勇気がある ・面白い ・明るい ・カッコいい など 	<ul style="list-style-type: none"> ・元気がいい ・力が強い ・勇気がある ・頼りになる ・心が強い など 	<ul style="list-style-type: none"> ・力が強い ・頼りになる ・元気がいい ・勇気がある ・カッコいい など
女らしい	<ul style="list-style-type: none"> ・やさしい ・明るい ・料理ができる ・おしゃれ など 	<ul style="list-style-type: none"> ・やさしい ・おしゃれ ・明るい ・料理ができる ・かわいい ・清潔 など 	<ul style="list-style-type: none"> ・やさしい ・明るい ・清潔 ・おしゃれ ・かわいい など 	<ul style="list-style-type: none"> ・やさしい ・おしゃれ ・かわいい ・清潔 ・料理ができる ・明るい など

「男らしさ・女らしさ」って何だろう？

「男らしさ・女らしさ」ってだれが決めたのでしょうか。

みなさんの心の中に、「男だから・・・」「女だから・・・」といった性別に関する思い込みが残っていませんか。

今は、性差（生物としての男・女の違い）は認めますが、性差別は認めない世の中になりつつあります。

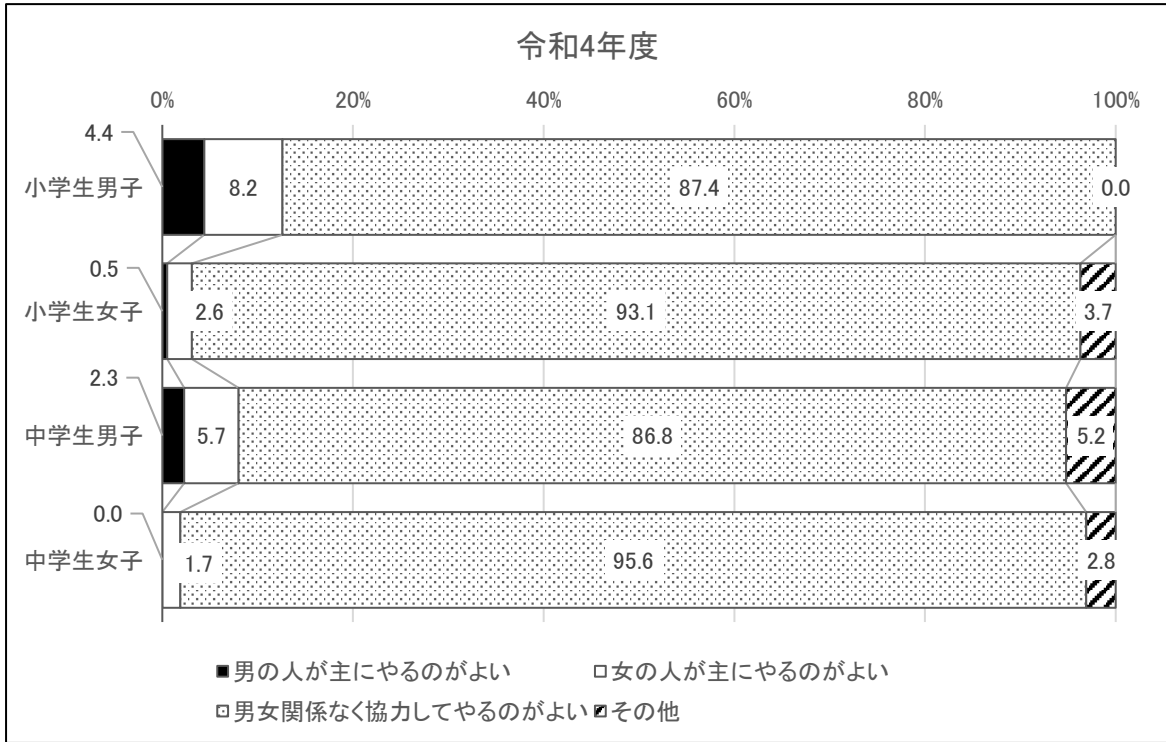
一人ひとりに「違い」があることを受け入れて、それを認めていくことはとても大切なことです。力が強い・勇気がある・やさしい・明るいなどの性格や行動は男女にかかわらず一人ひとりの個性です。

みんなが自分らしく個性を発揮して、その個性が認められる社会になっていくことが重要ではないでしょうか。



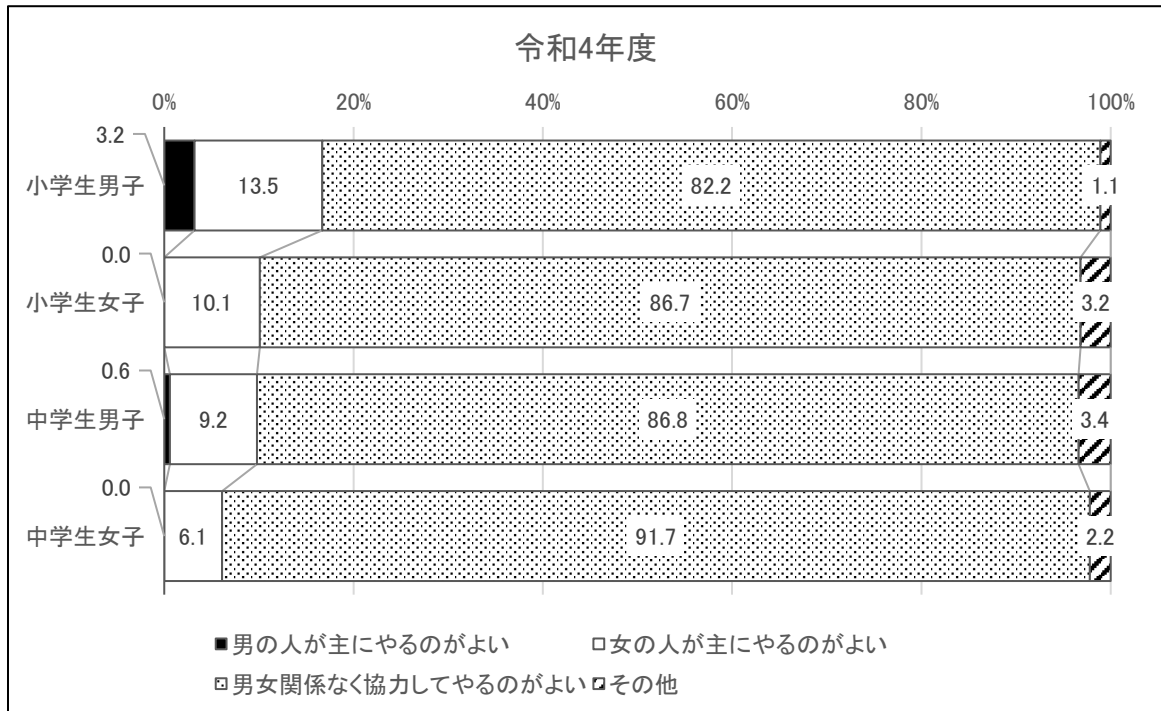
4

あなたは家の中で、食事のしたくやそうじ、洗たくのような家事は、誰がするのが一番よいと思いますか。



5

あなたは、子育ては誰がするのが一番よいと思いますか。



家事や子育ては、大多数が「男女に関係なく協力してやるのがよい」と回答しています。

家事や育児はだれがするの？

今、日本では共働き世帯が増えていますが、家事・育児等の負担はいまだに女性にかたよっています。

家事や育児など「家の中の仕事」は暮らしに欠かすことのできない大切な仕事です。

仕事と家庭を両立することの大変さを家族みんなで理解し、一人だけの負担にならないようみんなで分担して協力しあって取り組みましょう。そして、家の中でだれもが楽しい時間を持てるようになるといいですね。



6

あなたは将来どのような仕事につきたいと思いますか。

【小学生男子】

- 1位 スポーツ選手（野球、サッカーなど）
- 2位 ユーチューバー、ティックトッカー
- 3位 ゲーム関係（クリエイターなど）



【中学生男子】

- 1位 スポーツ選手（野球、サッカーなど）
- 2位 ゲーム関係（クリエイターなど）
- 3位 会社員、銀行員、製造業

【小学生女子】

- 1位 マンガ・アニメ関係
- 2位 美容関係（美容師・ネイルなど）
- 3位 保育園・幼稚園の先生、ペット、動物関係



【中学生女子】

- 1位 保育園・幼稚園の先生
- 2位 病院で働く人（看護師、助産師など）
- 3位 芸能、文化関係（俳優、タレントなど）

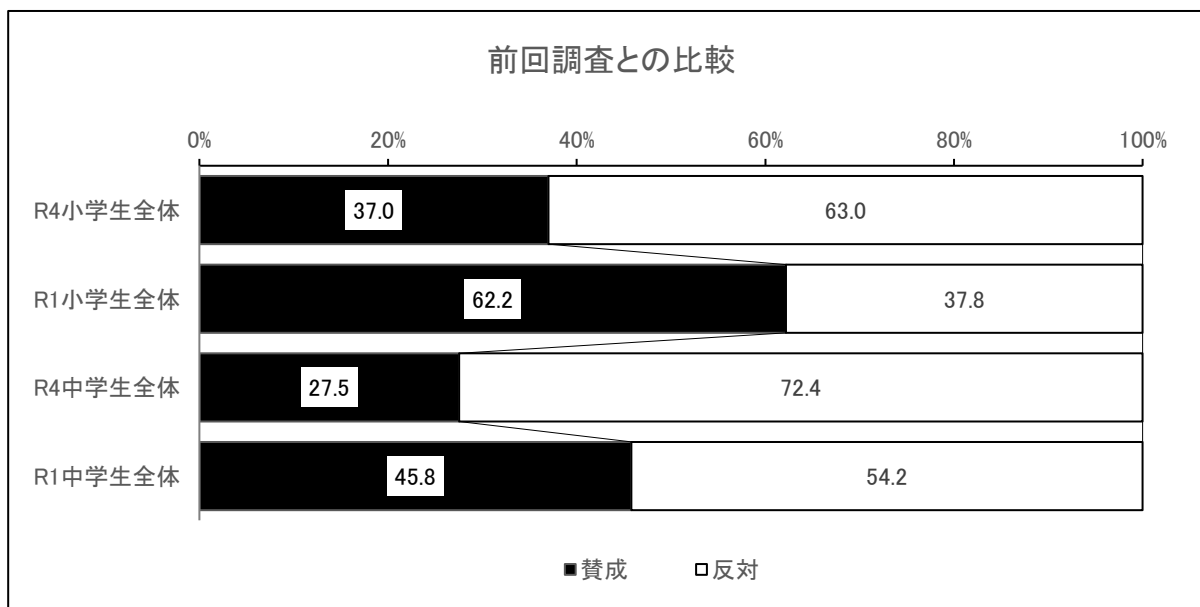
人気の仕事の順位には、女子と男子で違いがあります。

男の人の仕事、女の人の仕事って決まっているの？

どんな仕事も、「女だから」、「男だから」という理由で決まるものではありません。あなたのやりたいこと、好きなことは何ですか？

一歩踏み出し、思い切りチャレンジしましょう。そして、自分が本当にやりたいものを見つけていきましょう。

7 「男は仕事、女は家庭を守り子育てをする」という考え方を、あなたはどのように思いますか。



「男は仕事、女は家庭を守り子育てをする」という考え方は前回調査と比較して、小中学生ともに「反対」の割合が大幅に増えており、意識の変化が見られます。

役割って性別で決まるの？

日本ではまだまだ「男は仕事」、「女は家事育児」といった性別だけで役割を決めつける考え方や無意識の思い込みが多くみられます。

得意分野は、性別に関係なく、人それぞれです。男の人も女の人もしっかりと考えて、仕事も家事や子育てもバランスよく、協力してできるといいですね。

<阿見町男女共同参画センターからのメッセージ>

一人ひとりが自分らしく輝けるためにできることをみんなでいっしょに考えて、協力しあっていきましょう。